

特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携による ケアの在り方に関するアンケート調査 結果概要報告書

■調査概要

・調査方法:以下の2通り

①日本介護福祉士会総会にて調査票を配布。各施設にて配布し、FAXにて回収。

②日本介護福祉士会ホームページより調査票をダウンロードして回答、FAXにて回収。

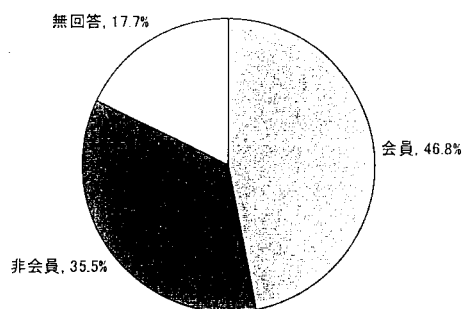
・調査日:平成21年5月30日～6月8日

・回収数:1,102票

■回答者属性

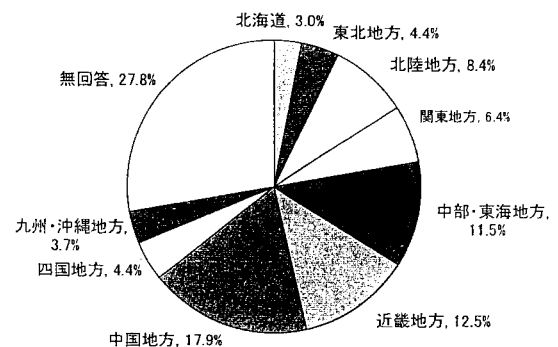
1. 会員・非会員

会員／非会員(SA) n=1,102



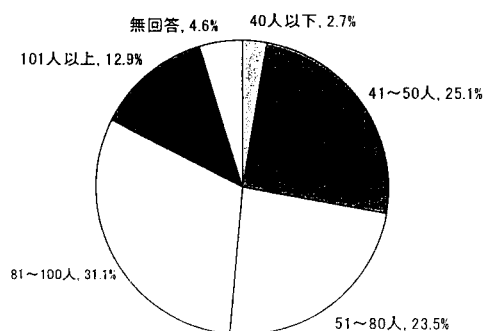
2. 勤務施設所在地

施設所在地(SA) n=1,102



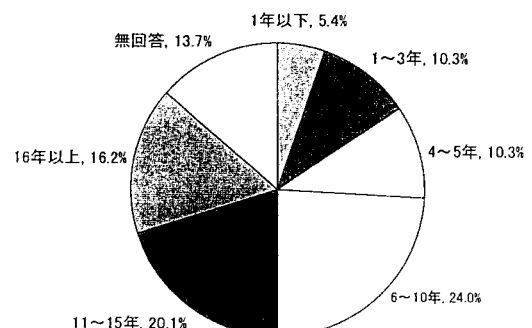
3. 入所定員

入所定員(SA) n=1,102



4. 資格取得後年数

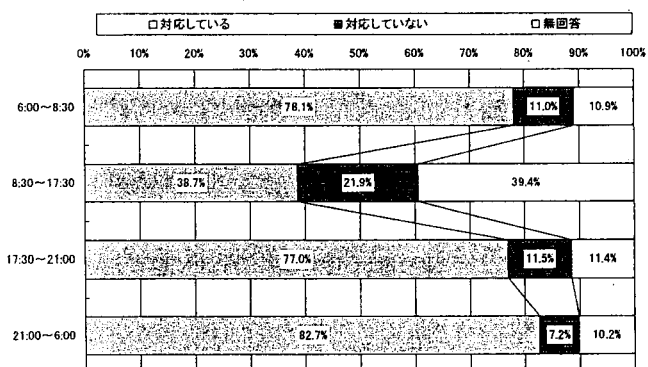
資格取得後年数(SA) n=1,102



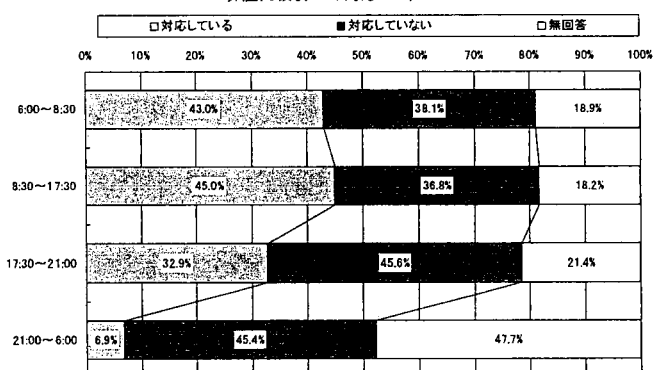
■介護福祉士等介護担当者も吸引、経管栄養に対応している割合

○吸引

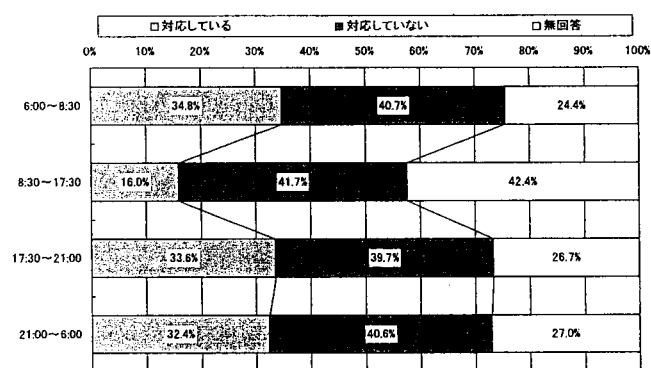
口腔内吸引への対応 n=1,102



鼻腔内吸引への対応 n=1,102

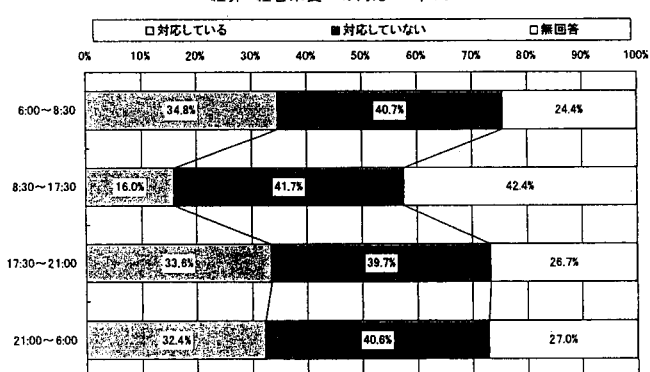


咽頭奥気切腔内吸引への対応 n=1,102

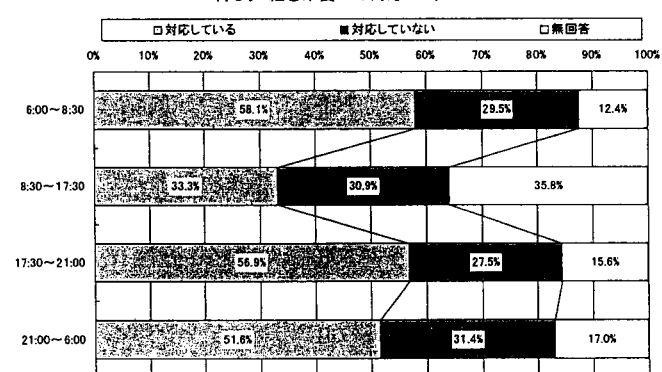


○経管栄養

経鼻 経管栄養への対応 n=1,102

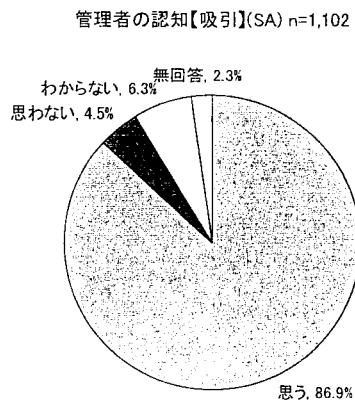


胃ろう 経管栄養への対応 n=1,102

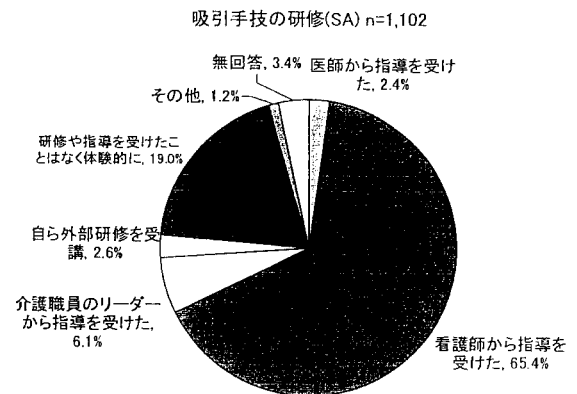


I. 吸引について

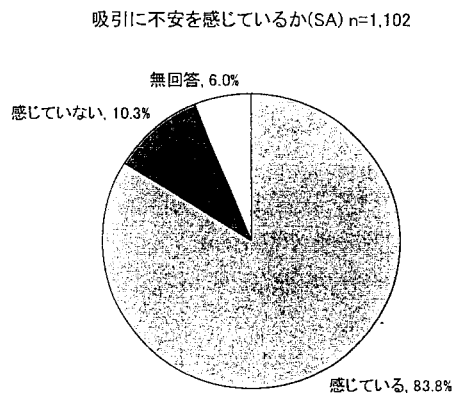
1. 勤務する特養において「管理者」(施設長)は介護職員が吸引について行っていることを知っていると思いますか。



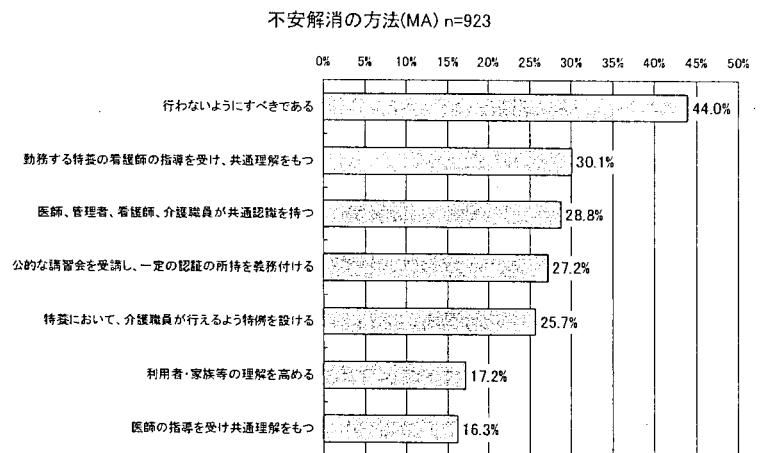
2. 吸引の手技に関する研修等について



3-1. 「吸引」に不安を感じているか
(「吸引」を実際に行っている人が対象)



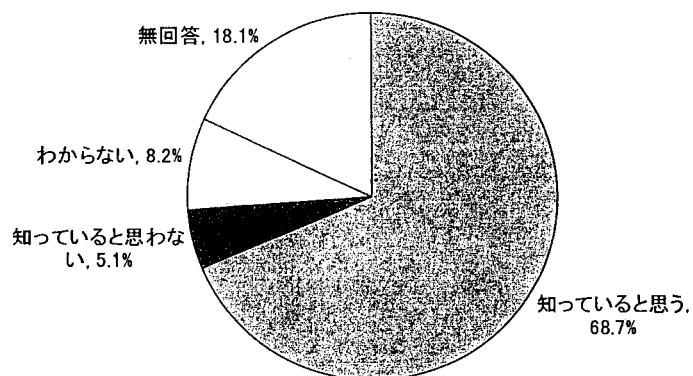
3-2. どうすれば不安が解消できると思うか
(不安を感じている人が対象)



Ⅱ. 経管栄養の処置について

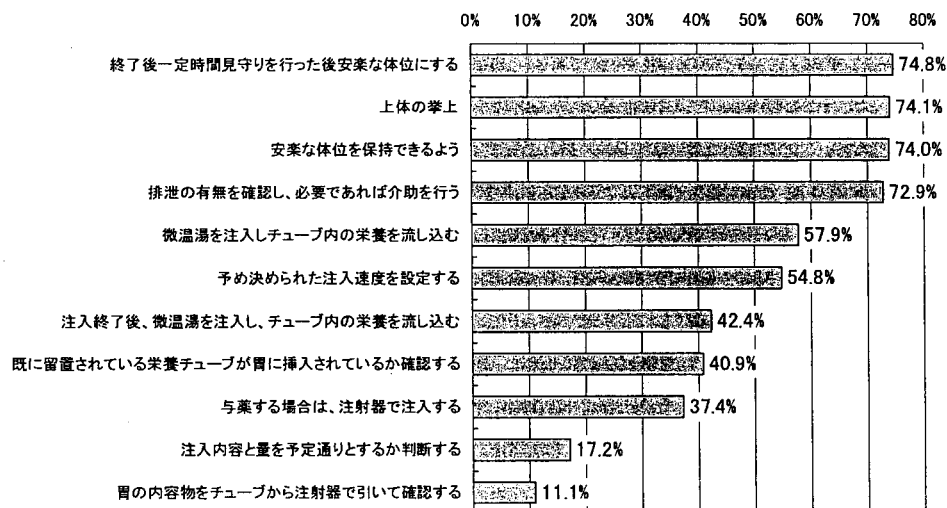
- 勤務する特養において「管理者」(施設長)は介護職員が経管栄養の処置について行っていることを知っていると思うか。

管理者の認知【経管栄養】(SA) n=1,102



2. 介護職員が行っている内容

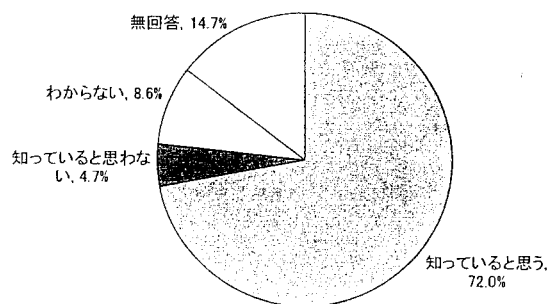
介護職員の実施内容(MA) n=1,102



Ⅲ. 胃ろうについて

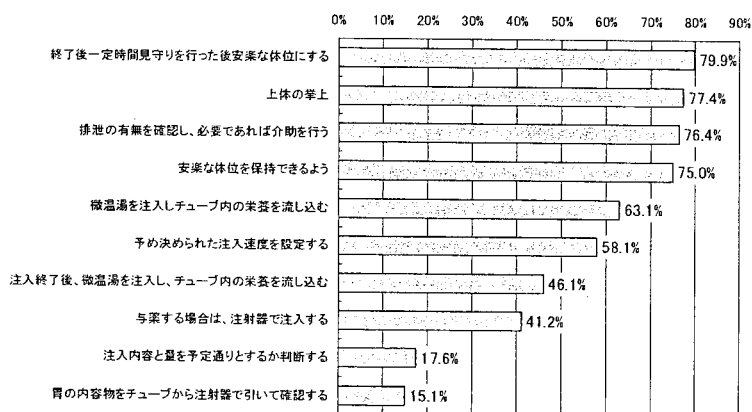
1. 勤務する特養において「管理者」(施設長)は介護職員が胃ろうについて行っていることを知っていると思うか

管理者の認知【胃ろう】(SA) n=1,102



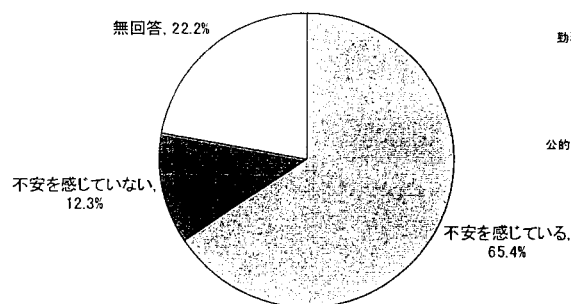
2. 介護職員が行っている内容

介護職員の実施内容(MA) n=1,102



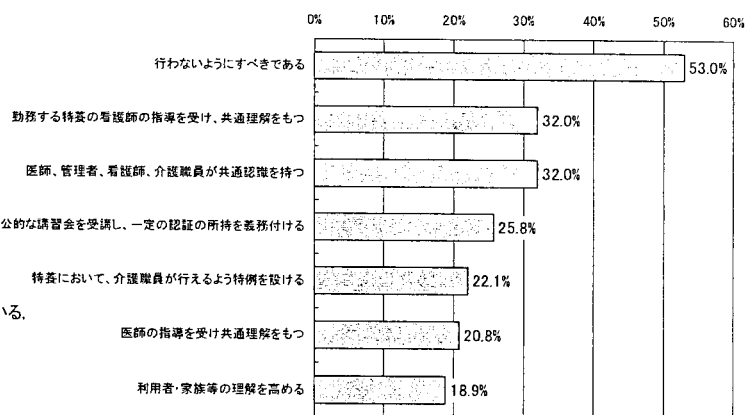
3-1. 「経管栄養・胃ろう」に不安を感じているか (「経管栄養・胃ろう」を実際に行っている人が対象)

「経管栄養・胃ろう」に不安を感じているか(SA) n=1,102



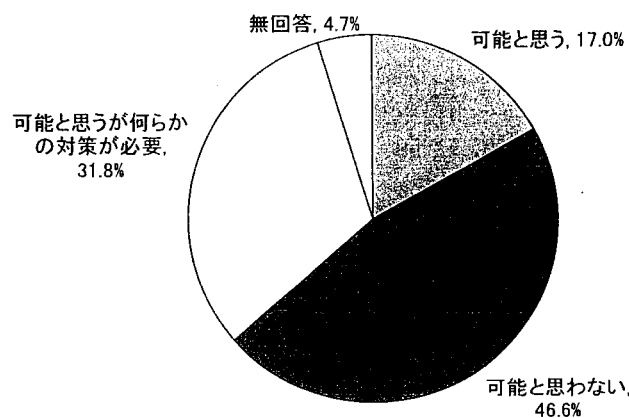
3-2. どうすれば不安が解消できると思うか (不安を感じている人が対象)

不安解消の方法(MA) n=721



IV. 今後、介護職員が研修を受けて吸引、経管栄養、胃ろう等の実施がみとめられれば、現在よりも医療ニーズの高い入所者を受け入れることができると思うか

経管栄養・胃ろうにより医療ニーズ高い入所者受入れ可能か(SA) n=1,102



V. 現在、重度化傾向にある特養の実態を踏まえて「緊急対応できる介護職員に求められていること」について

緊急対応できる介護職員に求められていること(MA) n=1,102

